

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネス	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	服飾造形BⅠ	講義 実習 実技	加藤 千恵子	4

授業の到達目標	作品制作を通して構造を理解する。
---------	------------------

授業の内容	前期【服飾造形基礎】で学んだ技術を基に、パンツ・シャツブラウスの制作を通してそれぞれの構造を理解する。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容			
1	パンツ			
2	*パンツ基本・応用パターン	【部分縫い】		
3	*各自パンツパターン	*パンツファスナー付け	*クレセントポケット	
4	*各自パンツ カutting~フィッティング~ソーイング			
5				
6	↓			
7	シャツブラウス			
8	*シャツブラウス応用パターン			
9	*各自シャツブラウス応用パターン			
10	*各自シャツブラウス カutting~ソーイング			
11				
12				
13				
14				
15	↓			

成績評価の方法
作品・部分縫い・実寸パターンなどの課題提出 出席状況

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
前期終了時に説明・伝達	

配付資料
プリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	スタイル画	実習	吉羽 恒夫	1

授業の到達目標 (目標とする検定)	デザイン画とハンガーイラストが正確に描けているか。
----------------------	---------------------------

授業の内容	基本的な服のシルエットや名称を覚える事・デザイン画ハンガーイラストで服を表現できる事
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ブルゾンの種類と名称(デザイン画・ハンガーイラスト)
2	↑↓
3	ジャケットの種類と名称(デザイン画・ハンガーイラスト)
4	↑↓
5	コートの種類と名称(デザイン画・ハンガーイラスト)
6	↑↓
7	クリスマスに着る服のデザインとハンガーイラスト
8	↑↓
9	自分の好きな服の 카테고리分けとデザイン画ハンガーイラスト
10	↑
11	
12	
13	
14	
15	↓ 発表会・総括

成績評価の方法	講義に臨む態度・提出期限の厳守・出席率を総合的に判断
---------	----------------------------

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	パリ・クリスチャンディオール社のオートクチュール部門のアシスタントデザイナーとして5年半勤務。帰国後フリーランスデザイナーとして三井物産(株)・三共生興(株)・鐘紡(株)・ワコール等と契約。同時にオーダーのみのウエディングドレス製作
----------------------	--

授業初日持ち物	学校で準備する教材など
---------	-------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションCG I	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	イラストレーターでのデザイン制作。応用操作の理解。
---------	---------------------------

授業の内容	「イラストレーター」を使用してグラフィックデザインを学びます。基礎から丁寧に勉強するのでカリキュラム終了時には学生がマスターできるようになります。他の教科でも活用できるPCワークが身に付きます。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	グラフィックデザインとは？イラストレーターの復習
2	タグ制作(説明・デザイン)
3	タグ制作(デザイン)
4	タグ制作(構成・出力)
5	ロゴ制作(説明・デザイン)
6	ロゴ制作(デザイン)
7	ロゴ制作(構成・出力)
8	サンプルからチラシを作る
9	チラシ制作
10	チラシ制作(仕上げ、出力)
11	名刺制作(ガイドライン作成)
12	名刺制作(デザイン)
13	名刺制作(文字・レイアウト)
14	名刺制作(出力)
15	総評

成績評価の方法
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)
出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料 プリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションマーケティングⅠ	実習、実技	佐藤 崇	1

授業の到達目標	流行・トレンドを理解すること、相手に伝える表現力をつける。
---------	-------------------------------

授業の内容	マーケティングとは何かを理解し、トレンド分析を行いニーズにあうイメージ・ブランドの提案を行う。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	マーケティングとは？
2	トレンド分析(ストリートではどのようなスタイルが流行っているか)
3	ストリートリサーチ(説明、調査)
4	リサーチ・集計
5	調査結果まとめ
6	プレゼンテーション
7	ショップリサーチ(説明、調査)
8	調査結果まとめ
9	調査結果まとめ
10	プレゼンテーション、トレンドショップをリサーチ
11	グループリサーチ 各グループで課題を設定してリサーチを行う(説明)
12	調査
13	調査
14	調査結果まとめ
15	プレゼンテーション 提出

成績評価の方法
授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。)
出席状況、授業中に実施するプレゼンテーション総合的評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料 プリント配布

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	インターネットビジネスⅠ	実習、実技	柴田 聡	1

授業の到達目標	ホームページの理解。テーマに沿ったコンテンツの理解、作成。フォトショップの操作、理解、作品の完成度。
---------	--

授業の内容	ファッション業界においてもインターネットの影響は見逃すことができません。ここ数年はホームページだけでなく
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	インターネットビジネス、ネットワークを学習する
2	インターネットで発信するテーマを決める。基本テーマは自分とファッション
3	インターネットで発信するテーマを決める。基本テーマは自分とファッション
4	ホームページ制作
5	ホームページ制作
6	ホームページ制作
7	フォトショップ演習 フォトショップを学ぶ
8	フォトショップ演習 画像作成
9	フォトショップ演習 画像作成
10	フォトショップ演習 画像作成
11	動画作成
12	動画作成
13	ホームページ制作
14	ホームページ制作フィニッシュワーク
15	プレゼンテーション、講評会

成績評価の方法	インターネットに対する理解度。訴求力のあるホームページ作成能力、表現力を評価します。
---------	--

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)	有限会社権クリエイト(デザイン・インターネット・メディア制作)にて30年勤務・代表。クライアントは企業・自治体等
----------------------	--

授業初日持ち物 スマートフォン、ノート、筆記用具	学校で準備する教材など
--------------------------	-------------

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ファッションビジネス企画 I	演習 実技	佐藤 崇・伊藤 美散	3

授業の到達目標	売れる商品企画、製作を含めてお客様のことを考えた品揃えをショップ運営を通して学ぶ。また上代、下代を考えた商品企画、製作を意識することを目指す。
---------	---

授業の内容	学生ショップオープンに向けて、ブランド企画、商品企画・製作、価格設定などを行い、実店舗での販売活動を行う。またトレンドを意識した商品企画を行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ブランド企画・商品企画
2	商品製作
3	
4	
5	
6	
7	
8	
9	
10	
11	
12	
13	
14	↓
15	年間総括

成績評価の方法
授業態度、出欠席による評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具、はさみ、のり	学校で準備する教材など
------------------------	-------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	リテールMD I	講義 演習	伊藤 美散	2

授業の到達目標	マーチャンダイジングの基礎を学び、仕事を理解することを目指す。
---------	---------------------------------

授業の内容	マーチャンダイジングの基礎を学び、小売業における品揃えを理解し、オリジナルショップの企画を行う。
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	生活者を知る・今を知る
2	AWコレクション解説
3	マーチャンダイジングの基礎知識
4	テイスト分類について解説
5	マップ制作
6	リテールマーチャンダイジングとは
7	"
8	ショップ企画 ターゲット設定
9	マップ制作
10	"
11	ショップ設定
12	マップ制作
13	品揃えマップ制作
14	"
15	"

成績評価の方法
授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具、ノート(ルーズリーフ不可)	学校で準備する教材など
-------------------------------	-------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	コーディネートワーク I	実習 実技	伊藤 美散	1

授業の到達目標	基本を学び、コーディネート幅を広げることを目指す。
---------	---------------------------

授業の内容	コーディネートの基本となるさまざまなイメージの理解やTPO、カラーにおけるコーディネート提案力を養う。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	ファッションイメージ8分類の解説
2	マップ制作
3	〃
4	〃
5	〃
6	オケージョンについての解説
7	マップ制作
8	〃
9	配色によるコーディネートについての解説
10	マップ制作
11	〃
12	〃
13	1アイテムのコーディネート提案 マップ制作
14	マップ制作
15	〃

成績評価の方法
授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具、ノート(ルーズリーフ不可)	学校で準備する教材など
-------------------------------	-------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	ブランド研究 I	講義 演習	伊藤 美散	2

授業の到達目標	海外、日本国内の有名ブランドの歴史やデザイナーの理解を深め、興味関心を持たせることを目指す。
---------	--

授業の内容	海外、日本国内のブランドおよびデザイナーについての基本知識を養い、コレクションへの興味関心を高める。また就職活動を意識した企業研究を行う。
-------	---

回	授業計画 及び 学習の内容
1	CHANELについて
2	Christian Diorについて
3	YVES SAINT LAURENTについて
4	海外ブランド研究
5	〃
6	〃
7	ヨウジヤマモトについて
8	コムデギャルソンについて
9	イッセイミヤケについて
10	国内ブランド研究
11	〃
12	〃
13	就職活動を意識した企業研究
14	〃
15	〃

成績評価の方法
授業態度、出欠席、課題提出状況による総合評価

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具、はさみ、カッター、のり B4スケッチブック	学校で準備する教材など
--	-------------

配付資料

渋谷ファッション&アート専門学校

開講課程	開講学科	コース	開講年度	学期
服飾専門課程	ファッション総合科	ビジネスコース	2020年度	1年後期
講義区分	授業科目名	授業の方法	担当教員	単位
必修	インフルエンサーマーケティング	実習、実技	佐藤 崇/オムニバス形式	1

授業の到達目標	アイテムをより良く見せる手法とそれを活かした情報発信をSNSで行う。
---------	------------------------------------

授業の内容	<p>ビジネスをする上でSNSを使用することが必須となっている昨今、インフルエンサー(SNSのフォロワーを多く持っている)を起用したビジネススタイルが増えてきている。実際に活動している方を招き、どのようにしてファンを獲得しているのか、仕事の取り組み方など現在のファッション業界の流れを理解してもらう。</p>
-------	--

回	授業計画 及び 学習の内容
1	授業目的、授業内容の解説、インフルエンサーとは
2	ショッププレスのお仕事について
3	カメラワーク、スタイリングを綺麗に見せる方法
4	カメラワーク
5	スタイリストによる情報発信
6	ショップからフォロワーに繋げる接客方法
7	インフルエンサーの仕事について
8	フォロワーを集客に繋げる方法
9	イベント企画からのアプローチ
10	美容・健康からのアプローチ
11	地域・環境からのアプローチ
12	インフルエンサーマーケティングとは
13	撮影(スポットを決めて行う)
14	撮影(実際にSNSに投稿する)
15	授業全体のまとめ。

成績評価の方法 授業内容の習得度の確認。(ペーパーテスト、実地見学のレポート、等。) 出席状況、授業態度、グループワーク

教員の実務経験(企業や団体での実務経験)

授業初日持ち物 筆記用具	学校で準備する教材など プロジェクター
-----------------	------------------------

配付資料
